

個々人はもちろん、ステークホルダーの意識をも高める

「～内臓脂肪をマーカーとした～生活習慣測定会」のご案内

平成 26年 11月
花王株式会社
フード&ビバレッジ事業グループ

【健康を把握し予防する時代へ】

毎年1兆円規模で医療費が増え、このままでは10年後には50兆円を超えると考えられています。医療費抑制は、財政としても大きな課題となっています。特に生活習慣が関係する「糖尿病」や「脳卒中」、「心臓病」、「がん」は、医療費の問題だけでなく個々人の健康寿命や、さらに**企業の生産性**にも大きな影響を与えることとなります。

このような環境下、今後は健診等で検査値を把握するだけでなく、**自分の生活習慣のどこに問題があるのか**を把握し、各自が主体的に健康管理を行うことが必要です。

今、こうした管理を個々人ができる**具体的サービス（施策）**の提供が必要とされています。

【続かない個人の健康管理から抜け出すために】

しかしながら、日頃の生活習慣や健康管理が健康寿命に大きな影響を与えることは理屈ではわかっているにもかかわらず、なかなか今の生活をかえられない、継続できないことが少なくありません。

これらの要因としては、

- ①健康を気にする機会が体調が悪くなった時などに限られていること
- ②自分の今の健康レベルや生活習慣のリスク課題がわからないこと
- ③取り組みを続けることが楽しくないこと

等があげられます。

そこで、誰もが自分の健康課題を身近に感じ、生活習慣の改善を楽しく続けられるICTを活用した費用対効果の高い、下記サービスを提案させていただきます。

＜内臓脂肪をマーカーとした生活習慣測定会＞サービス内容

測定会で、①メタボリックシンドローム判定マーカーの、内臓脂肪面積を**その場で計測**、

②その原因たる**生活習慣のどこに課題**があるかを

③わかりやすい図やグラフで示した結果表を、**その場で**受け取れます。

個人では、④より詳しい分析結果や**個別対策**がWebやスマホで閲覧可能です。

⑤毎日の生活習慣記録つける**行動変容記録ツール**も備えました。

担当者にも⑥測定会終了後、結果報告書を提出します。

※この分析から、共通課題を通し**地域・職場特有の課題**が発見できます。

※別紙図1参照

今夏からのサービス提供後、実施していただいた事業所様からは

- ・今までにない測定会で、職場（地域）に健康意識が芽生え始めた。
- ・企業トップやステークホルダーも参加し、生活習慣病が自分ごと化できた。
- ・具体的なパッケージなので、コラボヘルスのキッカケになった。
- ・コミュニティトップに関心を持ってもらえる具体的なキッカケになった。

等の好評の声をいただいております。

■詳しい資料をご用意いたしましたので、お気軽にお問い合わせください。

※別紙図2参照

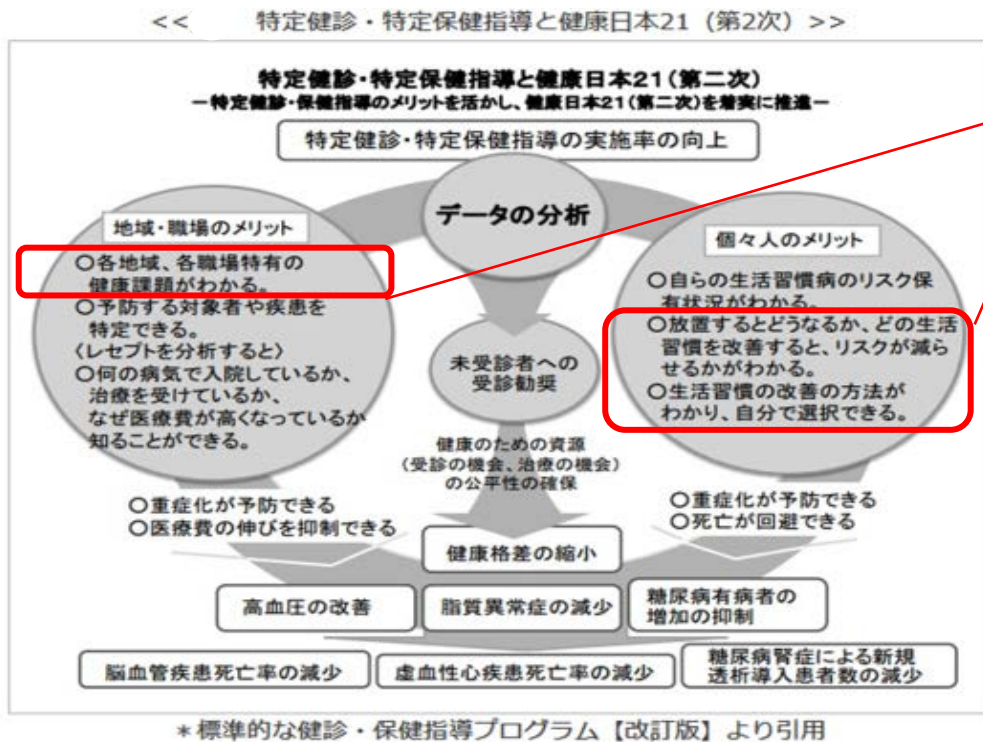
本サービスの
お問い合わせ先

花王株式会社 フード&ビバレッジ事業グループ 測定会担当
〒103-8210 東京都中央区日本橋茅場町1-14-10

☎03-3660-7266

✉naibo@kao.co.jp

図1



この具体的アプローチ策として活用。

※ データヘルス計画・コラボヘルス等に。

図2

